

さばえ SABAE SHAKYO DAYORI

社協だより

No. 213

2020年(令和2年)
9月25日発行

鯖江市社会福祉協議会



公式 Facebook

contents 今号の見どころ

- ご近所福祉ネットワーク活動 1
- R1事業および収支決算報告 2
- ボランティア活動保険紹介 4
- 社協のごと「無料法律相談」、なかまデイ夏祭り 5
- 各種相談、交流の場 6

発行：社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会
ホームページ <http://www.sabae-shakyo.or.jp/>

神明小学校 「誰かのために役に立とう作戦」

毎日、学校で元気に
がんばっています。

お元気で
おすごしですか？



今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、外出の自粛が続いたり町内の行事が中止になったりして人と接する機会が減っています。
そんな中、神明小学校では、「誰かのために役に立とう作戦」と題し、ボランティア委員会が中心となり校区のひとり暮らしの高齢者の方に対し、「元氣になっていただけるお便りを書く」ことに取り組みされました。

たくさんお便りが書けました
(o^-^o)☺



お互いに支えあうまちづくり

ご近所福祉ネットワーク活動



ご近所福祉ネットワーク活動は、町内で見守り、声かけ、訪問などを行い、だれもが安心して暮らしていけるまちづくりを行う活動ですが、新型コロナウイルス感染防止のためいろいろな制限があり、これまで通りの活動ができない状況です。
こんなときだからこそ、今までのつながりを切らず新しい生活様式で行える活動を行っていかねばと考えます。
「うちの町内ではこんなことをやっています」などございましたら参考とさせていただきますのでぜひお知らせください。一緒に考えていきましょう。

して暮らせるまちづくり



鯖江市社会福祉協議会は、皆さんからいただいた社協会費や赤い羽根共同募金、鯖江市からいただく補助金・委託金などを使って、地域に暮らす皆さんの幸せのため、ご近所福祉ネットワーク活動等をはじめとした「地域福祉事業」や健康寿命ふれあいサロン等を行う「在宅支援事業」等を実施しています。

また、ケアマネジメントやデイサービスセンター事業、ホームヘルプ事業などの「介護保険事業」を展開するなどさまざまな事業を実施しています。



事業活動収支計算書

単価：(円)

	科目	金額	科目	金額	
事業活動	会費収入	7,011,283	人件費支出	274,349,647	事業活動
	寄附金収入	855,083	事業費支出	34,619,757	
	経常経費補助金収入	27,453,573	事務費支出	43,784,040	
	受託金収入	70,246,154	利用者負担軽減額	39,624	
	貸付事業収入	133,000	貸付事業支出	91,000	
	事業収入	2,645,640	分担金支出	5,821,000	
	負担金収入	5,956,000	助成金支出	16,247,245	
	介護保険事業収入	201,330,120	負担金支出	43,500	
	障害福祉サービス等事業収入	35,671,470			
	受け取り利息配当金収入	23,250			
	その他の収入	7,985,201			
	計(1)	359,310,774	計(2)	374,995,813	
	設備費			固定資産取得支出	
計(3)		0	計(4)	519,171	
その他	基金積立資産取崩収入	30,000,000	積立資産支出	849	その他
	計(5)	30,000,000	計(6)	849	
	合計(7)=(1)+(3)+(5)	389,310,774	合計(8)=(2)+(4)+(6)	375,515,833	

※決算書類はホームページ上でもご覧いただけます。

地域と協力してつくる安心

法人運営事業

理事会・評議員会の開催
評議員選任・解任委員会の開催
地区社協活動の支援
地域包括支援センターへの職員派遣
広報紙の発行、ホームページの開設
会費・寄付金の募集
福祉基金、ボランティア基金の管理

共同募金事業

ふれあいスポーツのつどいの実施
チャレンジクッキングの開催
児童遊具管理推進事業の実施
結婚情報センター運営事業の実施
出会い交流サポート事業
災害ボランティアセンター運営事業の実施
ささえ愛サービス運営事業の実施
福祉団体助成事業の実施
災害見舞金助成事業の実施
歳末助け合い事業の実施
共同募金、歳末たすけあい募金事業への協力
地区社協活動の支援



福祉サービス利用援助事業

福祉資金貸付事業
地域包括支援サブセンター
障害者生活支援事業
福祉サービス利用援助事業

福祉サービス事業

居宅介護支援事業の実施
訪問介護事業の実施
通所介護事業の実施
鳥羽事業所の運営

地域住民福祉活動推進事業

無料法律相談、心配ごと相談
第50回福祉大会の開催
地域ネットワーク推進事業
福祉の地域づくり事業
子ども交流事業
福祉施設訪問夏休み体験ツアー
福祉映画上映会
ご近所福祉ネットワーク活動推進事業の実施
ボランティアセンター事業の実施
福祉協力校事業の実施
介護支援サポーターポイント事業の実施
福祉委員活動の推進
ねたきり高齢者への散髪出張サービスの実施



在宅福祉援助事業

介護予防人材養成事業の実施
友愛訪問事業の実施
高齢者のつどい事業の実施
食の自立支援事業の実施
認知機能低下予防事業の実施
健康寿命ふれあいサロン事業の実施
介護予防普及啓発事業の実施
いきいき講座の実施
福祉機器の貸出



健康福祉センター管理運営事業

鯖江市から指定管理を受けて
鯖江市健康福祉センターの管理運営

新型コロナウイルスにも対応しています!

～ボランティア活動保険がおすすすめ～

鯖江市社会福祉協議会では、ボランティア活動中に起こりえるさまざまな事故やけがなどから活動者を守る保険の加入受付を行っています。特に令和2年度は新型コロナウイルスの感染が広がっている状況下で、不安を抱えながら活動している人も多いと思います。

この度、従来の『ボランティア活動保険』が補償する特定感染症に新型コロナウイルスが追加されました。

これにより、ボランティア活動中にボランティア自身が新型コロナウイルスに罹った場合でも下表のとおり補償されます。

つきましては、これから活動を始める方、または既に始めている方はボランティア活動保険の加入を強くお勧めします。

補償区分	保険金額
葬祭費用	実費 (300万円限度)
後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)
入院保険金日額	6,500円
通院保険金日額	4,000円

よくある質問 (Q&A)

- Q1** ホテルでの隔離や自宅での療養の場合は?
- A1** 新型コロナウイルスに感染し、医師の指示のもと軽症や無症状の方等がホテル等の臨時施設または自宅で療養する場合は「入院」とみなし保険金をお支払いします。
- Q2** 活動中に新型コロナウイルスに感染したのかの判断は?
- A2** 新型コロナウイルスに感染したと想定される付近に日時に活動実態があるか、活動以外に感染要因となる事象(院内感染、クラスター等)がないか等確認させていたいただいたうえで、保険会社が判断します。
- Q3** 「福祉サービス総合補償」の感染症の補償との違いは?
- A3** 「福祉サービス総合補償」の感染症の補償では肺炎を発症しないと保証の対象となりません。一方、ボランティア活動保険では肺炎を発症しなくても対象となります。
- また、保証される保険金の種類や金額も異なりますので、ご注意ください。

その他の補償内容は?

ボランティア活動保険では、特定感染症以外でもさまざまな補償がそろっています。主に保険金をお支払いするのは、次のとおりです。

ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。



ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあっけなくケガをした。



活動中、熱中症になり通院した。



災害ボランティア活動中、飛び出していたクギを踏みケガをして通院した。

賠償責任の補償



入浴ボランティア活動中、誤ってお年寄りへケガをさせた。



家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。

ご紹介したのは、概要になりますので、詳細については左記までお問い合わせください。

問合せ先

鯖江市社会福祉協議会
51-0091

福祉サービスの苦情解決をお手伝い ～福井県運営適正化委員会より～

相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
☎ 0776-24-2347 FAX 0776-24-8942
✉ kujyo@f-shakyo.or.jp

福井県運営適正化委員会
(〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会内)

福祉サービスを利用して
◎不愉快な思いをした
◎サービス内容に不満がある
◎職員の対応が悪いなど
事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります。(匿名でもかまいません)

七夕夏祭りそうめん流しに挑戦



7月7日に、短冊に書いて頂
いたお願い事や吹き流しを笹に
飾りました。
健康や家内安全、「腰の痛み
が良くなりますように」など短
冊に思いを込めました。
また、昼食にはそうめん流し
に挑戦!!
わくわくしたり楽しんで頂く
ことを考え、笑顔や賑やかで楽
しい時間となりました。
「デイサービスなかま」では、
身障者とお年寄りが集い優しさ
思いやりに包まれた、ホッとす
る心のオアシスとなるよう取り

組んでいます。
8月には季節風呂にハッカ湯
をしました。
畑で採ったハーブの葉を湯に
浮かべて心地良い香りと身体
のリフレッシュに良いとの効能も
あり、ゆつくり入浴して頂きま
した。



デイサービスセンターなかま 夏祭り

法律の悩み受付ます!

～無料法律相談の開催～

- ・遺産相続
 - ・所有権問題
 - ・離婚トラブル etc
- お気軽に
ご相談ください



鯖江市社会福祉協議会では、
弁護士による無料法律相談を開
催しています。
暮らしの中での疑問や困りご
となど法律に関する相談に福井
弁護士会所属の弁護士がお答え
します。遠慮なく、ご相談くだ
さい。
令和元年度は117件の相談
がありました。

場所

鯖江市水落町2-30-1
アイアイ鯖江大会議室

相談日

毎月2回 月曜日

相談時間

午後1時30分～4時30分
*相談は1人約20分まで

予約受付

各相談日の1週間前から
先着9名様まで電話予約
を受け付けます



※当日はマスクの着用をお願いします。

※発熱、咳等の症状が見られる場合は相談が出来ません

問い合わせ

鯖江市社会福祉協議会 (☎51-0091)

※平日 午前8時30分から午後5時30分

見えない・見えにくい方の無料相談窓口

～羽二重ねっと（福井県視覚障がい者支援ネットワーク）～

- 時間 平日午前9時から午後5時まで
- 対象 見え方でお困りの方
(矯正視力0.3未満、見える範囲が狭いなど)
- 内容 福祉制度、年金、教育、日常生活など
- 費用 無料
- ◇問合せ先◇
羽二重ねっと
(福井県視覚障がい者支援ネットワーク)
☎ 0776-54-5280 (盲学校内)
✉ mail@habutae-net.jp



羽二重ねっとは福井県視覚障がい者支援ネットワークとして、福井県眼科医会など見え方に関する専門組織7団体によって構成されています。
生まれつき視覚に障がいがある場合はもちろん、病いやけがなどで、ある日突然見えない・見えにくい生活を送ることになるかもしれません。
そんな時に、一刻も早く福祉や教育など適切な支援におつなぎするのが私たちの役目です。どんな些細なことでも結構です。
見え方でお困りの方は、ぜひ一度お問い合わせください。

各種相談・交流の場の 中止・延期について

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、紙面で紹介した相談や交流の場が中止または日程が変更になる場合があります。事前に、鯖江市社会福祉協議会までお問合せ下さい。

各種相談・交流の場の案内

社会福祉協議会では、様々な相談や交流の場を提供していますので、ぜひ活用してください。

相談内容	時間	開催日
無料法律相談 弁護士が法律に関する相談に応じます ※相談日の1週間前から予約開始	13:30 ～16:30	10/5・19 11/2・16
心配ごと相談 民生委員が福祉に関する相談に応じます	13:30 ～15:00	中止
結婚相談 結婚相談員が結婚に関する相談に応じます	19:00 ～21:00	中止
ボランティアサロン ボランティアの交流の場です	13:30 ～15:00	中止
高齢者向け囲碁・将棋 自由に集い、生きがい・仲間づくりの場	13:00 ～16:00	中止

問合せ先 アイアイ鯖江 TEL51-0091

たくみ会 (発達の悩み相談会)	障がいのある児童の保護者のための相談・ 交流の場 会場 鳥羽事業所なかま	16:00 ～18:00	10/23、11/27
--------------------	--------------------------------------------	-----------------	-------------

問合せ先 鳥羽事業所 TEL51-1839

悲田院 No.67 「個人主義」

武漢発の新型コロナウイルスは今も全国で感染が続いており、関係者の努力にも拘わらず、時折クラスターの発生もみられるので、気を抜けない状況が続いている。

報道を見ていると、「家に閉じこもっているとストレスが溜まる」「子供の健康のために遊ばせなくてはならない」と、行動規制が個人の自由の権利を侵しているとも言いたげな「個人主義」的発言が聞かれる。確かに「個人主義」、「自由」、「平等」は近代社会の大切な概念であるけれども、絶対の権利だと主張されると、少々困ったことになる。理屈っぽくなるが、自由と平等は対立もするし、自己矛盾さえ内臓しており、パンデミックな感染対策に個人主義的行動が沿わないことは誰でも解っているが、自己弁護的主張をしたくなるのであろう。過去の日本人は「個人主義」と言わず、独立自尊で、責任ある行動に心がけた事が思い出される。

物事は極端な状態を想定すると解りやすい。例えば自由もこれを絶対視すれば、他人を殺す自由すら含まれてしまうので、他人の自由を侵害する事が明白となる。国が、国民の生命財産を守るために、自由や平等を止むを得ず制限するのはこのためであり、目的は国民の生命財産を守るためである。

日本のコロナ対策は、世界諸国と比べて遜色ないだけでなく、明らかに上を行っているのに、報道関係者は政府批判を続けているが、これも行き過ぎると、社会をよくするより混乱を誘導しかねない。

今回の新型コロナウイルスにはアメリカ型、ヨーロッパ型と遺伝子に差があるとも言われ、それが対策に影響するだけでなく、再感染の報道もあるので、ワクチン開発を困難にするかもしれないので、終息には時間が掛ることを覚悟しなくてはならないのかもしれない。

医療機関は感染の場に身を置きながら、責任を果たして頂いていることに感謝し、福祉・保育所と社会を支える活動に従事される方々にも感謝する日々である。
(T.Y.S.)

寄付

あたたかい心遣いありがとうございます。社会福祉協議会への寄付は税制控除の対象となります。

8/28

橋本 長生様 (水落町)

100,000 円



☆☆福井県立盲学校理療科オープンキャンパスのお知らせ☆☆

※理療科は鍼灸マッサージ師の国家資格取得を目指す学科です。

と き 11月7日(土) 午前9時から12時

と ころ 福井県立盲学校

対 象 見え方でお困りの方※年齢制限なし
(矯正視力0.3未満、見える範囲が狭い等)

内 容 模擬授業体験、学校見学、生活相談 等

申 込 10月30日(金)まで(電話 または メール)

備 考 申込以外の相談・質問も随時受付しています
zoomなどのオンライン相談も対応しています

申込・問合せ先 福井県立盲学校 住所/福井市原目町39-8 ☎ 0776-54-5280 ✉ info@fukui-pref-sb.ed.jp

▶社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会 〒916-0022 鯖江市水落町2丁目30番1号 アイアイ鯖江・健康福祉センター内
▶TEL(代) 0778-51-0091 FAX 0778-51-8079

総務課 地域福祉・総務課/鯖江市ボランティアセンター

介護保険課 居宅介護支援事業所/ホームヘルプサービスセンター/神明地区地域包括支援サブセンター
デイサービスセンター

鯖江市共同募金委員会

▶鳥羽事業所 〒916-0017 鯖江市神明町5丁目5番37号 ▶TEL 0778-51-1839 FAX 0778-51-8805

デイサービスセンターなかま 放課後等デイサービスセンター・日中一時支援
鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター 鯖江市障害者生活支援センター

令和2年度

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動は、身近な地域の助け合い活動です。皆さまには毎年あたたかいご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

この募金は、じぶんの町の子どもたち、高齢者や障がい者の方などを支援するさまざまな福祉活動に役立てられています。

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

「あなたの募金はあなたの町へ」皆さまのご協力をお願いいたします。

福井県共同募金会
鯖江市共同募金委員会

〒916-0022

鯖江市水落町2-30-1

アイアイ鯖江・健康福祉センター

鯖江市社会福祉協議会内

TEL 51-0091 FAX 51-8079

<http://akaihane-fukui.jp>

募金の方法

◆戸別募金

区長さんを通じて各ご家庭にご協力をお願いしています。

◆街頭募金

今年の募金活動は新型コロナウイルス感染防止対策をとって実施いたします。

10月1日に市内量販店頭にて募金のお願いをしています。

◆大口募金

地区社協のご協力により、運動に賛同していただいた企業、団体、個人の皆さまに募金をお願いしています。

◆職域募金

企業の従業員の方や市役所など職域による募金のご協力をお願いしています。

◆学校募金

市内小中学校の児童生徒さんに募金活動への参加をお願いしています。

◆その他の募金

量販店や施設に募金箱を設置しご協力をお願いしています。

鯖江市の募金目標額は

9,400,000円です

この募金の使い道は

◆目的◆

- ◎地域福祉のために
- ◎高齢者福祉のために
- ◎障がい者（児）の福祉のために
- ◎子どもたちやひとり親家庭等のために



◆活用◆

- 社会福祉協議会の共同募金事業
鯖江市社会福祉協議会は共同募金を財源として事業を行っています。
- 公募事業
鯖江市共同募金委員会が毎年じぶんの町をよくする事業を募集し、助成を行っています。

公募事業の支援に

地域の活性化に貢献するとともに高齢者に元気と喜びをもたらす支援事業 **CBJ新横江**

●ダンスを通して高齢者や地域の方々へ明るさ・元気を届け、地域の活性化を目標として活動しています。

レクダンス、フラダンス、民謡などを練習し地区の行事やふれあいサロン等で発表していますが、衣装を手づくりで作製したり、借りたりして活用しているなか曲に即した衣装をそろえたいと思っています。

また、講師の指導を受け新曲に取り組みたいと考えております。

共同募金の寄付金は災害時にも役立っています

赤い羽根共同募金は、災害により被災された方々の支援・救援活動を行うNPO、ボランティアグループおよび災害ボランティアセンターなどへの活動資金助成を行っています。
令和2年7月豪雨災害についても支援、助成を実施いたします。



令和元年度共同募金の実績と使いみちを報告します ご協力ありがとうございました



昨年度、市民の皆さまからお寄せいただいた募金は 8,297,489 円で、本年度鯖江市共同募金委員会に事業費 4,941,489 円と事務費 829,000 円が配分され、広域助成して県内のボランティア・NPO・各種福祉施設への助成及び災害等準備金として 2,527,000 円が配分されました。

令和元年度募金額 8,297,489 円	鯖江市共同募金委員会	5,770,489 円
	広域助成（活動が県内全域28事業）	2,527,000 円

鯖江市共同募金委員会助成事業（鯖江市社会福祉協議会事業・公募事業）
令和2年度事業費として **4,941,489 円**

住民全般福祉のために 3,499,489 円

- 災害ボランティアセンター運営事業
- 福祉委員活動支援事業
- 結婚情報センター運営事業
- 出会い交流事業
- 社会を明るくする運動 鯖江市大会



高齢者福祉のために 581,000 円

- チャレンジクッキング事業
- スティックリングを通して、楽しみながら認知症介護予防をする事業（河和田スティックリングクラブ）



児童・青少年のために 411,000 円

- 児童遊園遊具管理推進事業
- 特別支援学級卒業生激励会・学習支援発表会
- ひとり親家庭等ふれあいのつどい



障がい者福祉のために

450,000 円

- ふれあいスポーツのつどい
- 各障がい者福祉団体活動支援



音楽を使って障がいのある子 もない子どもにも楽しむ活動 福井ドレミの会

定期的な同じ場所で開催することにより、なかなか親子で遊べる場所が見つけれない障がい児の家族にとっては救いとなっています。

また、音楽を聴くことがなかなか難しい子どもたちにいろいろな楽器や物を使って生の演奏を届けることも今回の助成で可能となり、豊かな時間を過ごせました。ありがとうございました。

音楽によるボランティア活動 琴城流大正琴 福井水仙会

この度鯖江市の皆さまから、募金された大切なお心遣いを私たちも頂戴しまして心より感謝申し上げます。

昨年度20回以上の施設慰問をさせていただき、演奏の度に皆さまの善意を感じております。



昨年助成を受けた
皆さんからの
ありがとうメッセージ